

初の合同総会開催

日本ギフトサプライヤー協会

ギフトカタログ発行業で「ギフト業界の共通の者で結成する」(社)日本ギフトサプライヤー協会(高田秀寿会長、略称ギフサ)は5月22日、メルパルク東京(東京都港区)で正会員・賛助会員による合同総会を開催した。

高田会長は冒頭の挨拶

「ギフト業界の共通の課題であるインターネット販売、運賃問題、品質管理などにしっかり取り組んでいく。好景気の波に乗れるよう『攻めの業界団体』として展開していきたい」と語った。また来賓の経済産業省商務情報

政策局流通政策課の野村栄悟課長は「ギフトを取り巻くさまざまな課題を一つ

1つ解決し、業界団体としてどんどん発展していきたい」と祝いの言葉を述べた。新入会員として、正会員および賛助会員に(株)ハリカなど24社が紹介された。

記念講演は、マーケティングコンサルタントの西川りゅうじん氏による「『地方創生』を追い風

にせよ！」と語り、売場戦略」の中で西川氏は「『地方創生』を追い風

切とした。また地方創生対策で厚生労働省、国土交通省、総務省、農林水産省、文部科学省など各省が要求している主な予算を紹介。地方創生のキーワードとして、あそび心、いやし、うまい、えらばれ

①高田秀寿会長②講演する西川りゅうじん氏



はゆうパック

値上げ、赤帽

値上げ、トラックドライバ

不足の問題

などを受け、変化に対応していく力が大

講演会「地場産業のブランド化」

東京硝子製品協同組合通常総会

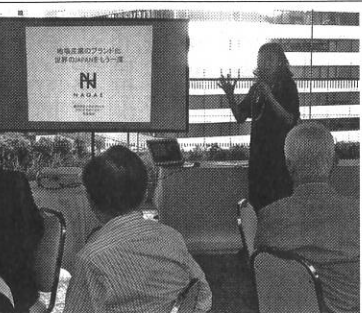
トをしばって販売した例「今だけお得」「ウチだけ」売れ勝つ商法を説明しなどを紹介した。⑤では「お得」「買っただけお得」で

東京硝子製品協同組合(東京都港区、木村武史理事長)は5月21日、東天紅東京国際フォーラム店(千代田区丸の内)で第64回通常総会を開催した。

中小企業にとって厳しい業況が続いている。組合では、展示会を活用した販路開拓や営業戦略構築、10月に予定されているマイナバー制度への対応などの事業を計画。

メンバークの協力関係を大事にし、この局面を乗り切りたい」と述べた。総会終了後、ブランド

木村武史理事長



鶴本晶子氏による講演会

子氏による講演会「地場産業のブランド化」世界のJAPANをもう一度が開催された。同氏は新潟県燕市発のチタン二重構造ティールウエア「SUSg